

## 新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 19-083	
研究課題名	肝腫瘍におけるプルフルブタン造影超音波検査Kupffer細胞相と組織学的マクロファージ数の検討
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	過去に当院で切除した肝腫瘍 5 例(高分化型肝細胞癌 1 例, 中分化型肝細胞癌 1 例, 低分化型肝細胞癌 1 例, 血管筋脂肪腫 1 例, 転移性肝腫瘍(甲状腺癌)1 例)について術前の造影超音波検査所見と術後標本の病理検査所見を検査し、造影超音波検査の意義を調査・検討します。調査結果は学会で報告する予定ですが、個人情報には匿名化し、個人が特定化される情報が公表されることはありません。他の医療機関に個人情報を提供することはありません。
利用または提供する情報の項目	診療記録, 造影超音波検査所見, 病理診断
対象者及び対象期間	2017 年 6 月～2019 年 9 月に当院で切除された肝腫瘍 5 例
利用の範囲	新潟市民病院 消化器内科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 消化器内科副部長 大崎 暁彦
問い合わせ先	新潟市民病院 消化器内科副部長 大崎 暁彦 TEL:025-281-5151(代表) E-mail: a.osaki@hosp.niigata.niigata.jp
共同臨床研究機関	なし
備考	